



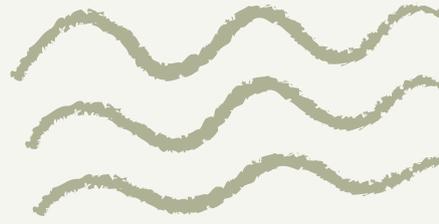
# 難民支援はじめてガイド in 名古屋

難民支援をしたいけれど、自分に何ができるのかわからない。そんな思いを持つ方に「どの団体」が「どんな支援」をしているか紹介しています。

---

作成  
2022年度名古屋市立大学人文社会学部国際文化学科  
山本ゼミ3年難民チーム

# もくじ



## 01. 難民問題の現状

難民とは何か、どのくらいいるのか、など基本的な情報を説明します。

## 02. 支援をしている団体のまとめ

名古屋圏において、どの団体がどんな難民支援の役割を担っているのかまとめています。

## 03. PICK UP！団体の特集

取材に応じてくださった団体を紹介します。

## 04. 関連資料

難民についての情報が公開されているサイトをまとめています。難民支援の最前線で活動する国連機関 UNHCRについても紹介しています。



# 01. 難民問題の現状

## 「難民」とは

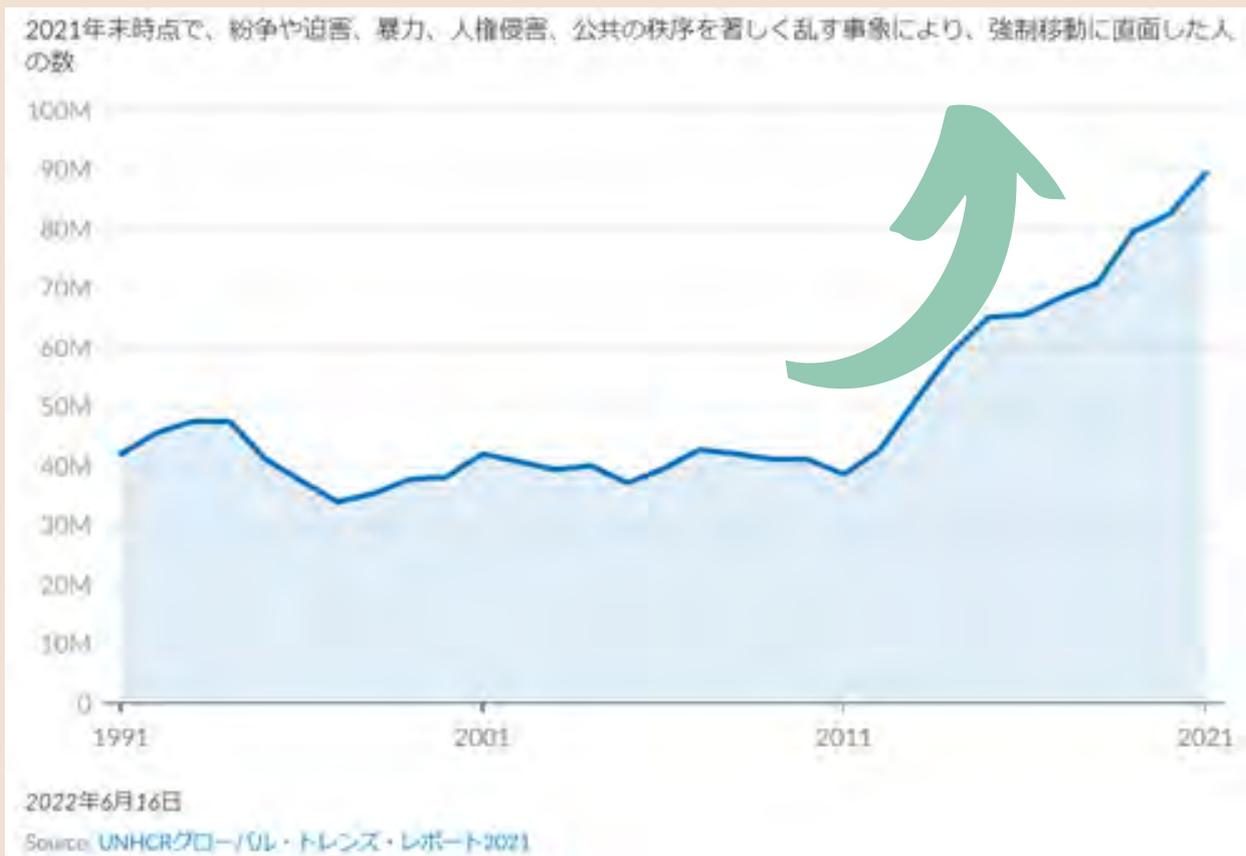
一般的に、あらゆる理由（人種、宗教、国籍、政治的意見、特定の社会的集団など）で、生活に困難があるために他国に逃れ、国際的保護を必要とする人々を指します。近年では、自然災害や経済的混乱で強制的に移動することになった人も難民と考える見方もあります。

また、国内にとどまり、避難生活を送っている「国内避難民」も難民です。

UNHCRの統計によると、2021年末時点で紛争や迫害により故郷を追われた人の数は **8,930万人**。

その後のウクライナ侵攻などで、世界の難民は**1億人を突破**。

つまり、約**78人に1人が難民**と言えます。



2010年代から急速に、紛争/ 経済混乱/ 天災など様々な理由で生まれ育った場所を逃れなければいけない人が増えています。

## 故郷を追われた人の年齢・性別

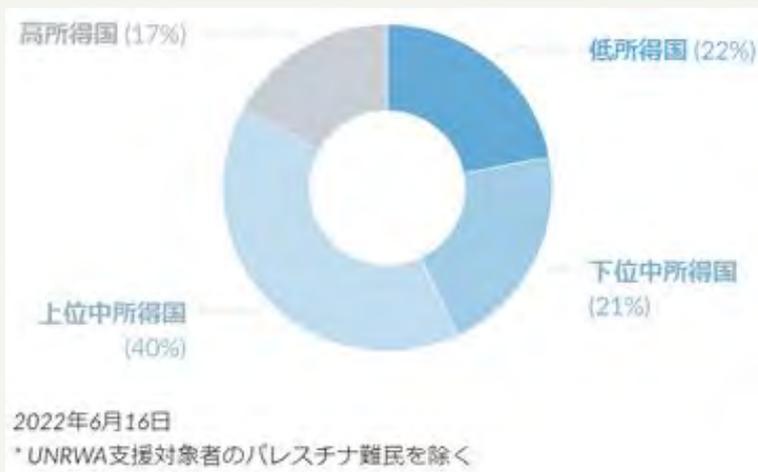


難民全体で18歳未満の子どもたちの割合は非常に高いですね。

難民全体の約**8割**が女性と子どもだと言われています。

2018年～2021年で難民として生まれた子どもは**150万人以上**（年間平均約38万人）。

## 難民がたどり着く先



### 受け入れ国

故郷を逃れた人の**83%**が低～中所得国で受け入れられています。

難民の72%が近隣国に避難しています。特にトルコ、コロンビア、ウガンダなどに集中してしまっており、受け入れた近隣国を圧迫しています。

### 難民キャンプ

世界の難民人口の約22%、**推定660万人**が難民キャンプに住んでいます。このうち、450万人がNGOや公的機関に計画・管理されたキャンプに、約200万人が独自に設置したキャンプで居住しています。2022年時点で世界最大規模の難民キャンプはバングラデシュのロヒンギャ難民が居住するキャンプだと言われています。



## 02- a. 自治体の支援



### 名古屋市

詳細は  
こちら



#### <活動内容>

##### 外国出身の方向け（在住の外国人）

- 国際センター相談窓口での相談受付
- 10か国語での名古屋生活ガイドの作成

##### ウクライナ避難民向け

- つどいの場の運営
  - 避難民の方々が母国語で話し合える機会や支援情報等の提供
- 名古屋ウクライナ避難民市営住宅入居支援金の支給

#### <私たちができる支援>

- ウクライナ避難民への生活支援登録制度
  - 支援をしたい市民と受けたい避難民とを適切にマッチングする制度
- 寄付（クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy、納付書）

### 愛知県

詳細は  
こちら



#### <活動内容>

##### 外国出身の方向け（在住の外国人）

- 多言語による情報提供

##### ウクライナ避難民向け

- 生活一時金の支給
- 県営住宅の提供
- 就職、健康、納税に関する相談の受付
- オンライン日本語教室の開催



#### <私たちができる支援>

- 寄付（口座振込、納入通知書、現金書留、窓口持ち込み）
- 地域の日本語教室でボランティアとして活動する

## 02- b. 民間団体の支援



### 日本ウクライナ文化協会

詳細は  
こちら



#### <団体概要>

- 日本、ウクライナ両国民に対して、文化・科学・教育の分野に関する事業を行い、友好を深めるために設立されました。
- ウクライナの方を中心に活動していて、名古屋市を拠点としています。

#### <活動内容>

##### 主にウクライナ出身の方向け

- 元々ウクライナの文化を発信したり、在日ウクライナ人の方を支援していました。
- ロシアによる侵攻後は行政や外国人支援団体と連携し、ウクライナ避難民の方のサポートで大活躍されています。

#### <私たちができる支援>

- 賛助会員になる
- デモやイベントへの参加を通じて協力する

### 名古屋外国人共生支援協会

詳細は  
こちら



#### <団体概要>

- 愛知県内で外国人の支援や日本文化の発信の活動を行っている団体です。
- 個人で外国人支援に携わっていた方々が集まり、活動しています。

#### <活動内容>

##### 主に外国出身の方向け

- (1) 日本語教育
  - (2) 生活相談
  - (3) 各種手続きの支援
  - (4) 職業訓練・就労支援
  - (5) 多文化共生における調査提言
  - (6) 国際交流などに関する普及啓発
  - (7) 国際結婚に関する支援
- ウクライナ避難民の日本入国を機に3月からはウクライナ避難民への支援（生活支援・申請書類の手伝いなど）も開始しています。

#### <私たちができる支援>

- 会員入会(正会員・賛助会員)
- 寄付(郵便振替・銀行振込, 現金書留, クレジットカード)
- 物品, 場所の提供(保存可能な食料品, IT設備/事務所, 教室, 倉庫)

## 02- b. 民間団体の支援



### START

詳細は  
こちら



#### <団体概要>

- 日本で生活する外国人労働者・難民の方々への支援団体です。
- 東海地方を中心に社会人、学生メンバーで支援活動を行っています。

#### <活動内容>

##### 主に外国出身の方向け

- 入国管理局に収容されてしまった外国人との面会活動
- 仮放免状態の方の家庭訪問と支援
- 翻訳、通訳、書類作成の援助
- 情報発信
- 当事者同士のネットワークづくり

#### <私たちができる支援>

- ボランティアとして活動する
- 寄付（団体向け/入管で亡くなったウィシュマさんの遺族向け）

### 名古屋難民支援室

詳細は  
こちら



#### <団体概要>

- 名古屋を中心とする地域に在住する難民が、法的に保護され、安定して自立した生活を送れるための支援を目的とする団体です。

#### <活動内容>

##### 主に外国出身の方向け

- 法的支援
  - 弁護士などと連携して難民が適切な保護を受けるためのサポートや、難民認定申請を希望する方に対する助言を行っています。
- 生活支援
  - 「医・食・住」を専門とする難民支援団体へとつなげています。

##### ウクライナ避難民向け

- あいち・なごやウクライナ避難者支援ネットワークのメンバーとして、ウクライナからの避難者支援を行っており、受け入れとその議論をウクライナ以外の方にも広める活動に取り組んでいます。

#### <私たちができる支援>

- ボランティアとして活動する
- 寄付（クレジットカード・郵便振替・銀行振込）

## 03. 団体の特集

団体公式HPは  
こちら



PICK  
UP!

# 名古屋外国人共生支援協会

### 団体概要

NPO法人名古屋外国人共生支援協会（NFSS）は、名古屋市及び愛知県内で外国人の支援や日本文化の発信の活動をしている団体です。団体の理念を「**困っている人を助けたい**」「**困っている人を助けたいと思う人を増やしたい**」と掲げ、教育・支援・交流・遵守を4つの柱として活動しています。

人助けをしたいと思う人を  
増やすために行っていること

- ①学生からのインタビュー対応
  - ②外国人に関わる問題のセミナー講師
  - ③大学生を受け入れるインターンシップ
- を通じて、支援をする人を増やしていきたいと考えています。

支援者が  
日本の文化や歴史を理解  
し尊重することの重要性

外国人の支援として日本語指導を行う際、学習者にとって指導者が日本人の代表になりがちです。そのため、指導者である自分達が日本文化を理解していなければならぬと考えています。

外国人の支援で  
心がけていること

一番大切なのは、「他人事と思わないこと」。日本人も海外に行けば外国人になります。自分が外国人という立場であったら何に困るのか、何をしたいと思うのか、被支援者である相手の立場で考えて行動することを意識しています。

活動を続けるために  
意識していること

活動している人は皆、普段は別の仕事をしています。そのため、団体の活動と仕事を両立しながら活動を長く続けるために、「やれる人がやる」というスタンスで活動しています。



# Youth UNHCR

団体公式HPは  
こちら



## 団体概要

日本全国各地の難民支援に取り組む学生団体が、2020年の「世界難民の日」をきっかけに立ち上げたプラットフォームです。理念に「共鳴 (empathy)、共歩 (support)、共創 (creation)」を掲げ、活動をしています。一方的な支援活動ではなく、難民の人々と共に、生きやすい社会を作るということを目標にし、SNSなどでの広報活動や独自のプロジェクトを精力的に行っています。

理念「共鳴・共歩・共創」に  
込められた思い

支援者が難民の人々へ支援をするという被支援の関係ではなく、みんなで一緒に社会を作っていくという思いを込めています。

参加メンバーは  
どんな人たち？

全国各地で活動する18の学生団体が加盟しています。活動は加盟団体に属するメンバーと個人で入会したメンバーが一緒に行います。さらに、UNHCR駐日事務所・国連UNHCR協会の職員の方、駐日事務所インターンの方とも常に連携をしています。

学生が活動するからこそ  
の良さはありますか？

社会を変えていく次世代へ訴え、巻き込む力があることだと考えます。また、学生ならではの活動力、行動力があるということも上げられると思います。難民の支援に積極的な企業や団体から「学生からの意見が欲しい」「学生から質問を」と声をかけていただくこともあり、企業や団体の活動に対して学生からの視点や意見を提供できるという点も強みだと思います。

入会方法

- ① ウェブページにアクセス
- ② Youth UNHCR紹介動画 (<https://youtu.be/L1B-EIQxy8g>) を視聴する
- ③ 入会フォームを送る
- ④ 届いたメールからSlackにご参加いただく
- ⑤ slackの「00-自己紹介」にて自己紹介して入会完了



Instagram, twitter, Facebook : @yu4refugees

# 04. 難民資料集

難民の統計データや支援方法などを発信しているWebサイトをまとめています。より詳しく知りたい方は、ぜひご覧ください。

01.

## UNHCR 日本 「難民について学ぶ」

難民や移民とは何か、かれらが抱える困難がどのようなものか学べる動画や資料が用意されています。



02.

## 難民支援協会 「難民を知る」

難民の状況や日本の難民受け入れの歴史などの資料が用意されています。



03.

## 出入国管理庁 「ウクライナ避難民情報」

日本にいるウクライナ避難民の方の情報、受け入れや支援の情報がまとめられています。



04.

## 出入国管理庁 「難民関係」

公的な資料として、難民認定制度の見直しや認定者数などが報告されています。



05.

## 外務省 「国内における難民の受け入れ」

公的な資料として、難民の定義やこれまでの受け入れについてまとめています。



# 国連機関 UNHCR

## UNHCRとは？

国連難民高等弁務官事務所（UNHCR：The Office of the United Nations High Commissioner for Refugees）は、国連の難民支援専門機関です。第二次世界大戦後の1950年、避難を余儀なくされたり家を失った何百万人ものヨーロッパ人を救うために設立されました。

現在、UNHCRは世界約135カ国で活動しており、増え続ける難民問題の解決に取り組んでいます。



### 緒方貞子さん

日本人初の国連難民高等弁務官  
1991年から2000年まで10年間の任期を務め、ボスニアやルワンダで発生した難民に強力なリーダーシップで人道支援を行いました。

## 世界難民の日 - 6/20

2000年12月4日、国連総会で、毎年6月20日を「世界難民の日」(World Refugee Day)とすることが決議されました。

世界中で難民への理解を深めるため、毎年様々なNGOなどの団体がキャンペーンやイベントを行っています。



UNHCR 日本 のサイト →



UNHCRが発信する最新の難民データや、イベント情報などを日本語で見ることができます！

# 作成の思い

私たちは、2022年の2月末以降、ロシアによるウクライナ侵攻によって避難民の方が来日されていることから難民支援について興味を持ち、難民支援という点から多文化共生を考えることをテーマにゼミの6人のメンバーでこの4月から活動を始めました。

4月以降、難民に関するいくつかのイベントに参加し、

**まずは多くの人に難民問題に関心を持ってもらうことが必要**

であると考え、支援団体と難民問題に関心をもつ人々をつなぐパンフレットを作成することにしました。このパンフレットを通じて名古屋市内の支援活動に関心を持ってもらい、難民として日本(名古屋)にいる方々と共生できる社会を目指していきたいと思っています。

この活動が、1人でも多くの人にとって難民問題について考えるきっかけになり、そして支援に参加するきっかけになることを願っています。

(2022年9月)

## info



作成者

蟹江梨乃、後藤琴音、鳥井楓乃、  
中村公美、平塚瑞季、村田実桜



[ncu.tabunnkakyousei@gmail.com](mailto:ncu.tabunnkakyousei@gmail.com)



Instagram: [@ncu\\_tabunka](https://www.instagram.com/ncu_tabunka)

Twitter: [@ncu\\_tabunka](https://twitter.com/ncu_tabunka)